

 $\mp 100-0011$ 

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント14階 TEL:03-5962-9000(代) www.alliancebernstein.co.jp

# ニュースリリース

2020年5月26日

アライアンス・バーンスタイン SICAV-アメリカン・グロース・ポートフォリオ クラスA株式ルクセンブルグ籍 オープンエンド型外国投資法人(米ドル建) 愛称

『アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信(米ドル建)』 日本国内での販売開始のお知らせ

【東京-2020年5月26日】 アライアンス・バーンスタイン株式会社(東京都千代田区)(代表取締役社長: 阪口和子)は、2020年5月26日から、アライアンス・バーンスタイン SICAV-アメリカン・グロース・ポートフォリオクラスA株式(ルクセンブルグ籍 オープンエンド型外国投資法人(米ドル建))(愛称:「アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信(米ドル建)」)が、日本国内で販売開始されることを発表しました(販売会社 大和証券株式会社)。

当ファンドはアライアンス・バーンスタイン株式会社の旗艦ファンドの1つである、国内投資信託「アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信」と同じ運用チーム、運用手法により運用を行う米ドル建ての外国投資法人です。アライアンス・バーンスタインの旗艦運用商品でも採用している当運用手法による、米国成長株への投資を通じた資産運用サービスを、円でも米ドルでもご提供可能とさせていただくことで、サービスの拡充を目指しました。

当ファンドを通じて、より多くのお客様の資産形成のサポートができるよう、引き続き尽力して参ります。





 $\mp 100-0011$ 

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント14階 TEL:03-5962-9000(代)

www.alliancebernstein.co.jp

#### アライアンス・バーンスタインについて

アライアンス・バーンスタイン(以下、「AB」)は、世界各国において、機関投資家や個人投資家、個人富裕層に対して、高品質のリサーチと広い範囲にわたる資産運用サービスを提供する世界有数の資産運用会社です。運用プロフェッショナル約520名(2020年3月31日現在)を擁し、様々な資産運用サービスを世界22カ国で提供しています。2020年3月31日現在の運用資産総額は約58.5兆円です。ABには、アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーとその傘下の関連会社を含みます。アライアンス・バーンスタイン・ホールディング・エル・ピーはニューヨーク証券取引所に上場しています。

#### アライアンス・バーンスタイン株式会社について

アライアンス・バーンスタイン株式会社は、ABの日本拠点です。1986年の拠点開設以来、個人投資家や機関投資家向けに投資信託や年金運用などの投資サービスを提供しています。2020年3月30日現在の運用資産総額は約3兆8,639億円です。より詳しい情報は、http://www.alliancebernstein.co.jp/でご覧ください。

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第303号

加入協会:一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/日本証券業協会/ 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

#### <ご留意事項>

当資料は、ニュースリリースとしてアライアンス・バーンスタイン株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、勧誘を目的に使用することはできません。当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更することがあります。 当資料は、信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

#### お問合せ先:

アライアンス・バーンスタイン株式会社 マーケティング・コミュニケーション部本間 康之(ほんま やすゆき)/中根 渉(なかね わたる)

TEL: 03-5962-9135



 $\mp 100-0011$ 

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント14階 TEL:03-5962-9000(代) www.alliancebernstein.co.jp

アライアンス・バーンスタイン SICAV-アメリカン・グロース・ポートフォリオ クラス A 株式 ルクセンブルグ籍 オープンエンド型外国投資法人(米ドル建) 愛称

『アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信(米ドル建)』

## ファンドの特色

ファンドは米国大型成長株により構成されるポートフォリオで、主に米国で発行される株式及び株式 関連証券に投資することにより、信託財産の長期的な成長を目指します。ファンドは主として限定さ れた数の米国に本拠を置く大企業の中から、高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が 高いと判断される企業を発掘し、投資します。

## 分配方針

原則として、分配を行いません。

## 投資リスクについて

ファンドは、その資産の大部分を米国の企業の株式に投資しますので、ファンドの組入株式の価格の下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、ファンドの1株当たり純資産価格が下落し、損失を被ることがあります。また、ファンドが米ドル以外の通貨建ての有価証券に投資する場合には、為替レートの変動により損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家のみなさまの投資元金は保証されているものではなく、ファンドの 1 株当たり純資産 価格の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。また、ファンドは米ドル建てですの で、日本円によって投資されるお客さまの場合には為替相場の変動によっては換金時の円貨お受取額 が円貨ご投資額を下回る可能性があります。投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの1株当たり純資産価格の変動要因としては、主に以下のようなものがあります。

## 【株価変動リスク】

経済・政治情勢や発行企業の業績等の影響でファンドの組入株式の相場が変動し、損失を被るリスクがあります。

## 【信用リスク】

ファンドの組入株式の発行体が経営不安や倒産等に陥った場合に資金回収ができなくなるリスクや、それが予想される場合にその株価の下落で損失を被るリスクがあります。

#### 【為替リスク】

ファンドが米ドル以外の通貨建ての有価証券に投資する場合には、為替レートの変動により損失を被ることがあります。ファンドは米ドル建てのため、米ドル建ての投資元本を割り込んでいない場合でも、為替相場の変動により円換算ベースでは投資元本を割り込む場合があります。日本円で投資されるお客さまの場合には、為替相場の変動によっては換金時の円貨お受取額が円貨ご投資額を下回る可能性があります。

### 【カントリー・リスク】

ファンドの組入有価証券の発行国の政治・経済・社会情勢の変化で金融・証券市場が混乱し、組入有価証券の価格が大きく変動する可能性があります。

※ファンドの1株当たり純資産価格の変動要因は上記に限定されるものではありません。詳しくは投資法



〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント14階 TEL:03-5962-9000(代) www.alliancebernstein.co.jp

人説明書(交付目論見書)の「第二部ファンド情報、第1ファンドの状況、3投資リスク」をご覧ください。

## お客様にご負担いただく費用

## 購入時の費用

## 【申込手数料】

お申込日のクラスA株式の1株当たり純資産価格に5.5%(税抜5.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 保有期間中に間接的にご負担いただく費用

【管理報酬】 ファンドの日々の純資産総額の平均額の年率 1.50%に相当する額とします。

(管理報酬には、投資顧問報酬、株主サービス報酬、代行協会員報酬が含まれます。)

【管理会社報酬】 ファンドの日々の純資産総額の平均額の年率 0.10%に相当する額とします。

#### 【保管報酬、管理事務代行報酬および名義書換代行報酬】

これらの報酬はそれぞれ、ルクセンブルグの通常の慣行に従い、ファンドの資産から支払われます。通常、これらの報酬の年間の総額は、ファンドの純資産総額の1.00%を超えることはありません。

【その他の費用(\*)】 その他費用として、ファンドの運営・管理・取引費用、ファンドの資産および収益に課せ

られる一切の税金、監査報酬、弁護士報酬、以上に類似する「その他の費用」は、ファンドが実費として負担します。詳しくは投資法人説明書(交付目論見書)の「第二部ファンド情報、第1ファンドの状況、4手数料等及び税金」をご覧ください。

(\*)「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

※なお、2019年5月31日終了年度について、クラス A 株式の総費用比率は1.76%でした。 算出に関わる詳細は投資法 人説明書(交付目論見書)をご覧ください。

#### 換金時の費用

【換金(買戻)手数料】ファンドには換金(買戻)手数料はありません。

※上記の費用等の合計額等については、ご投資家のみなさまがファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

## 関係法人の概要

【管理会社】 アライアンス・バーンスタイン・ルクセンブルグ・エス・エイ・アール・エル

ファンド資産の運用管理、ファンド株式の発行・買戻しを行います。

【投資顧問会社】 アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー

ファンドに関する投資顧問業務および日々の投資運用業務を行います。

#### 【保管銀行および管理事務代行会社】

ブラウン・ブラザーズ・ハリマン(ルクセンブルグ)エス・シー・エイファンドの資産の保管業務および管理事務代行業務を行います。

【名義書換代行会社】 アライアンス・バーンスタイン・インベスター・サービセズ

管理会社の一部門

ファンド株式の登録・名義書換事務代行業務を行います。

【代行協会員】 アライアンス・バーンスタイン株式会社

金融商品取引業者関東財務局長(金商)第303号

【加入協会】 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/日本証券

業協会/一般社団法人第二種金融商品取引業協会

以上